

『未来力入試(自分史プレゼン)』【郁文館中学校】ルーブリック表

	S	A	B	C
① 夢・得意分野に対する探求度 (経験値)	夢や得意分野に対して長期にわたる努力を継続し、それを通して学んだことが、日々の生活の諸活動にも大いに役立っている。	夢や得意分野に対して一定の努力を継続し、それを通して学んだことが、日々の生活の他の諸活動にも役立っている。	夢や得意分野に対して一定の努力を継続し、ひとつの貴重な経験として自身が認識している。	夢や得意分野に対する取り組みが一過性のものであり、自身の経験を貴重なものとして、あまり認識していない。
② 表現力・伝達力 (論理的思考力)	自身の経験を、豊かな表情、はっきりとした口調、適切な声量を以て、聞き手にきわめて分かりやすく内容を整理して伝えている。	自身の経験を、口調、声量などに留意して聞き手に分かりやすく内容を整理して伝えている。	自身の経験を、聞き手が理解できるように工夫して伝えている。	自身の経験が、聞き手にうまく伝わらない。
③ 夢を追いかける力 (未来志向力)	自己の未来に強く期待しており、また、本校入学後や、その後の将来につながる夢や目標が明確で、具体的に語っている。	自己の未来に期待しており、また、本校入学後や、その後の将来につながる夢や目標を、ある程度具体的に語っている。	自己の未来にある程度期待しており、また、本校入学後や、その後の将来につながる夢や目標を、簡単に語っている。	自己の未来にあまり期待しておらず、また本校入学後や、その後の将来につながる夢や目標も、あまり語れない。

※評価

- S: 期待するレベルをはるかに超えて満足できる
- A: 十分満足できる
- B: 概ね満足できる
- C: 期待するレベルに到達していない

※合格基準

- 観点①～③の全てにおいて、B評価を上回ること。